

# 歌

Ka

# 留

Ru

# 多

Ta



日本のかかるたは大きく分けると二つの系統があります。  
一つは外来物として十六世紀半ば頃にポルトガル人がもたらした南蛮かるたを模して、日本で初めて九州三池（大牟田市）で四十八枚からなる「天正かるた」が作られました。その後派生して「うんすんかるた」や博打札などが作られるようになります。もう一つは在来物として、平安時代、貴族の間で遊ばれた「貝覆」を基に発展した「歌かるた」があります。一対の札に日本の古典和歌を書き記した歌合わせかるたで、小倉百人一首を代表に、古今集や伊勢物語、源氏物語などが題材に用いられました。  
文学だけでなく美術工芸品としての性格を併せ持つ、歌留多。  
開館60周年を記念する本年の春季展では、日本有数のかるたコレクターでもあった滴翠翁のコレクションを中心に、当時の世相に沿って独自に展開した日本の伝統文化の一端をご紹介します。

開館六〇周年記念  
山口吉郎兵衛コレクション  
春季特別展

2024

3.5 tue  
- 6.9 sun

## 滴翠美術館

TEKISUI MUSEUM OF ART

- 開館時間 | 10:00 ~ 16:00 (開館は15:30まで) 月曜休館
- 入館料 | 一般 630円 / 高大生 420円 / 中学生以下無料  
※ 団体割引 15名様以上2割引、その他各種割引あり
- アクセス | 【電車】 阪急芦屋川駅より北西へ徒歩約8分、  
JR 芦屋駅より徒歩約15分、阪神芦屋駅より徒歩約25分  
【お車】 阪神高速道路芦屋出口より約10分
- お問合せ | 〒659-0082 兵庫県芦屋市山芦屋町 13-3 [TEL] 0797-22-2228
- HP | <http://tekisui-museum.biz-web.jp/>

春の呈茶席 (要予約)  
~歌留多の趣きを添えて~

EVENT  
5.11  
sat

- ① 11:00~
- ② 11:40~
- ③ 13:00~
- ④ 13:40~
- ⑤ 14:20~

各席30分、25名様  
会費:2,000円(入館料込)  
予約:0797-22-2228  
協力:裏千家  
堀尾宗苗  
浜本宗寿  
大石宗啓

